

UART_HALF_CLOCK

1. 動作概要

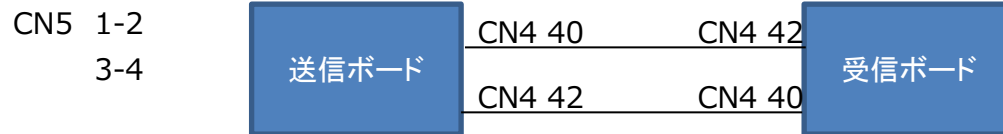
UART_HALF_CLOCK_TRANSサンプルプログラムを書き込んだボード(送信ボード)とUART_HALF_CLOCK_RECEIVEサンプルプログラムを書き込んだボード(受信ボード)の2枚を使用します。

UART_HALF_CLOCK_TRANSサンプルプログラムはターミナルソフト画面で入力したデータをUARTのハーフクロックモードで受信ボードに送信します。

UART_HALF_CLOCK_RECEIVEサンプルプログラムは受信したデータをターミナルソフトに表示します。

2. ボード設定方法

評価ボードを下記のように結線します。



3. 各設定

<u>UART</u>	: UT4RXD(PM0)	UART ハーフクロックモード 受信
	: UT4TXDA(PM1)	UART ハーフクロックモード 送信
	: UT0RXD(PE2)	ターミナルソフト表示
	: UT0TXDA(PE3)	ターミナルソフト表示

シリアルポート設定

ボーレート	: 115200(bps)
データ	: 8(bit)
パリティ	: なし
ストップ	: 1(bit)
フロー制御	: なし

4. 基本動作

- (1) 送信、受信それぞれのサンプルプログラムを起動します。
- (2) 送信ボードのターミナルソフト画面で、"TRANS DATA>"に続いて文字を入力します(改行コード含め32byte以内)。
入力した文字データはUARTのハーフクロックモードで受信ボードに送信されます。
- (3) 受信ボードはデータを受信するとターミナルソフトに表示します。

送信側出力例:

```
UART HALF CLOCK TEST
```

```
-----
```

```
| UART TRANS |
```

```
-----
```

```
TRANS DATA > 1234567889012345678901234567890
```

受信側出力例:

```
UART HALF CLOCK TEST
```

```
-----
```

```
| UART RECEIVE |
```

```
-----
```

```
RECEIVE DATA > 1234567889012345678901234567890
```

4. 特記事項

特になし